

農林水産省

関東農政局

2024年度 入省ガイド



ビジョン・ステートメント

Vision Statement

わたしたち農林水産省は、
生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を
未来の子どもたちに継承していくことを使命として、
常に国民の期待を正面から受け止め
時代の変化を見通して政策を提案し、
その実現に向けて全力で行動します。

関東農政局の役割

関東農政局は、1都9県を管轄し、地域の特性を活かしたきめの細かい農林水産行政を総合的に推進しています。

生産や消費の現場に近い国の機関として、食料・農業・農村に関する施策の普及や地域の実態の把握を行い、食料の安定供給や、農山漁村の活性化、食品の安全と消費者の信頼の確保など、幅広い施策を実施しています。



組織図



01 企画調整室

現場と農政、人と人を繋げたい



主な業務内容

- ・ 諸施策の推進及び総合調整
- ・ 現場と農政を結ぶ業務
- ・ 広報活動の推進
- ・ 災害による農業被害への対応

私の仕事内容

各都県拠点の職員が農業の現場を回って聞いた生の声を農林水産省内の職員に伝える業務に携わっています。また、局内の若手職員で構成されているプロジェクトチームにも参加し、インスタグラムの投稿を行っています。



打合せ風景

職場の雰囲気

企画調整室では職員間の打ち合わせや意見交換が欠かせないため、とても活気があります。このような中で子供の急な発熱でお迎え要請があっても、いつも快く退庁させてくれる、とても働きやすい職場だと感じています。

農政現場のデザイナー

しぶや あきこ

澁谷 亜希子

地方農政推進班
2004年度入省

仕事のやりがい

今、農業をやっている方々は高齢化や後継者不足によって、これまでの農産物の生産が難しくなっています。インスタグラムを通じて農業の魅力を多くの方に知っていただき、継承してほしいと考えています。みなさんと一緒に情報発信できることを楽しみにしています！



食ミラ、BUZZMAFF、みどり戦略学生チャレンジなど、様々な局横断のプロジェクトがあります。意欲的な若手がキラキラと活躍しています。



BUZZMAFF (ばずまふ)



食ミラプロジェクト

仕事内容

関東農政局の取組等を広く国民へ伝えるため、プレスリリースを始め、Web サイト、SNS、メールマガジン等の情報発信を行っています。また、BUZZMAFFでは、職員自らが YouTuber となって国産農産物や農業・農村の魅力を発信しています。

「食」と「環境」を未来の子どもたちへ継承していくための若手情報発信プロジェクト。

仕事のやりがい

企画調整室広報班を経験すると関東農政局の全職場が分かります。作り上げることが多い仕事なので達成感があります。

農政局の広報マン

まちだ かつのり

町田 勝紀

室長補佐（広報）
1989年度入省



現在の仕事の魅力

プライベートで撮った写真や動画を幅広い方々にも閲覧してもらい、交流を図るためにホームページ運営を始めたのがきっかけで、情報発信の楽しさに目覚めました。現在、広報関係業務に携わり、多くの人に知っていただく魅力や有効性を実感しています。情報発信や広報活動を行うためのメディア・ソフト操作などが好きな方はピッタリの仕事です！

02 総務部

組織マネジメントのプロを目指して

主な業務内容

- ・ 職員の採用、人事 ・ システム運用 ・ 給与の支払い
- ・ 公文書管理 ・ 物品の調達 ・ 国有財産の管理

私の仕事内容

関東農政局全体の物品の調達業務を担当しています。
契約している物品の調達、
契約・支払に関する書類の確認、
契約書類の作成などを行います。

ミライを創る若手

おかだ たける

岡田 武流

会計課 調達係
2023年度入省



2023年度新規採用者

職場の雰囲気

会計課は和気あいあいとしてます。1年目で何もわからない中、仕事が増え困っていた際に、先輩が業務の一部を負担してくれて助けてくれました。

仕事のやりがい

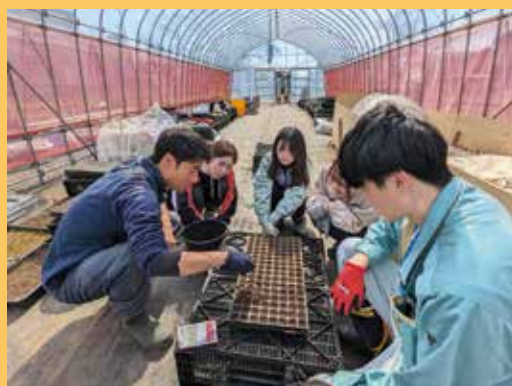
毎月の支払業務を行い、契約や支払に関する関係法令などの知識が深まり、書類作成やチェックをスムーズに行うことができるようになったときです。





プロジェクトDX

プロジェクト DX とはデジタル技術による業務効率化を目指すプロジェクトのこと。



農業研修

仕事内容

主に職員の財産形成貯蓄と児童手当に関する事務を行っています。また、公文書管理や情報公開の事務、プロジェクト DX を進めています。

一番印象に残っている出来事

東日本大震災の時期に農家への交付金の支払事務に携わったことです。

多くの支払案件が発生したことや初の試みがたくさんありましたが、職員一丸で取り組み、達成感と充実感を味わえました。



頼れる先輩

おおいし ゆうこ

大石 祐子

総務課管理官

1991年度入省

仕事をするうえで大切にしていること

- ・何事にも真摯に、できるだけフラットに向き合うこと。
 - ・自分と目的と良心を見失わず、滅私奉公にならないこと。
 - ・自分の能力、想像力の限界をわきまえ、相手をおもんばかること。
- あとは、秋田の田んぼの真ん中で育った「農家の娘」であることを忘れないことです。



03 消費・安全部

食の安全・消費者の信頼のため動く

主な業務内容

- ・「食」に関する情報提供
- ・農畜水産物の病害虫のまん延防止
- ・食品表示及び米穀の適正流通の監視業務

私の仕事内容

食育の推進を担当しています。具体的な業務は、食に関する情報や施策について情報発信するためのセミナーの実施、インスタグラムを通じた食育の情報発信などです。



出前授業

一番印象に残っている出来事

子育て世代を主な対象とした食育の情報発信を目的に、インスタグラムを開設したことです。インスタグラムでの発信は局内に前例がなく手探りで試行錯誤しながら取り組んだため、開設・投稿をした際は達成感を感じました。

食育の継承を担う

ひらい りかこ

平井 里佳子

消費生活課 企画情報係
2023年度入省

仕事のやりがい

担当した業務が自分自身の工夫次第で、省内外の多くの方に見て、知っていただけることです。発信方法やコンテンツの作成について比較的自由な裁量があるので、自分自身のアイデアを新たな取組として反映することができます。





食育への取り組み



家畜防疫の備え

仕事内容

食品を製造・販売している事業者への巡回調査や情報提供を受けて立入検査を実施しています。法律に基づいた適正な表示がされているかを確認し、不適正表示を確認した場合は、改善するよう指導しています。

一番印象に残っている出来事

産地偽装事案において、段ボール10箱以上に及ぶ資料の確保や記載内容の確認等、時間と労力を要する大変な作業となりました。疑義解明に向け職員が一丸となって取り組んだ結果、違反を見つけ出すことができました。

消費者の信頼確保

いわた やすひろ

岩田 康弘

米穀流通・食品表示
監視課 課長補佐
1993年度入省



仕事のやりがい

悪質な事業者は、巧妙な手口を使って産地偽装していることが多く、取引伝票等の一つひとつを確認していくような地道な作業も要求されます。違反の糸口を見つけ出し疑義を解明できた時は、達成感とともに食品表示に対する消費者の信頼を確保するために一役を担っていることの充実感があります。

04 生産部

次世代の農業を現場と一緒に今、創る

主な業務内容

- ・みどりの食料システム戦略の推進 ・農畜産物の生産振興
- ・スマート農業の推進 ・経営所得安定対策の推進

私の仕事内容

花き流通の効率化や産地の課題解決に必要な技術導入、花きの需要回復に向けた取組に対して支援を行う事業を担当しています。また、消費者に対する PR 活動や花き産業関係者に対する情報発信なども行います。

農政局の花形

はしかわ

りょうじ

橋川 峻二

園芸特産課 花き係
2022年度入省



花の展覧会

職場の雰囲気

毎日笑いの絶えない職場です。採用されて間もない頃に声をかけてくれる方が多く、職場にいち早くなじむことができました。

仕事を通して学んできたこと

人とコミュニケーションをとることの大切さです。困難と感じる問題を一人で抱え込んでいても何も物事は前に進みません。経験豊富な先輩や上司に相談することで、あっさりと解決することはよくあります。





授乳ロボット



稲の収穫調整作業

仕事内容

産地振興事業の窓口担当として、産地施設の整備等を支援しています。田園地帯で大きな農業関係施設を見かけることがあります。その多くで農林水産省の補助事業を活用いただいています。

一番印象に残っている出来事

農業遺産が印象に残っています。
100 年以上営まれてきた伝統的な農業が、地域の文化や風景、生物多様性など様々なことに影響を及ぼしており、それぞれ独特で興味深いストーリーがありました。

農業者の味方

わだ みほこ

和田 美穂子

生産振興課 地域指導官
2002年度入省



仕事をするうえで大切にしていること

仕事で判断に迷った時などに、尊敬する先輩方から「私たちは農林水産省の職員だから、農業者のためになる仕事をしなさい。」という言葉をかけられることが何度もありました。入省したときから変わらない大切にしていることです。



05 経営・事業支援部

日本の食・農を支えるサポーター

主な業務内容

- ・担い手育成、確保 ・農地集積、集約化 ・新規就農者育成、確保
- ・農林水産物、食品の輸出 ・バイオマス利活用の推進

私の仕事内容

担い手確保、輸出等に関わる皆さんが円滑に業務を進められるよう各班調整・システム対応など「縁の下の力持ち」的な仕事をしています。



地理的表示 (GI) 保護制度

採用者へのメッセージ

面接はいつも通りの自分で望むことができれば、きっといい結果が得られると思います。
素敵な皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています♪

新進気鋭の有望株

かわあい

みさき

河合 美咲

担い手育成課 総務係
2023年度入省

今までで大変だったこと

入省当初は覚えることが沢山あり不安が大きかったです。でも、頼れる上司や同僚と日々様々な業務をこなしていくにつれて、少しずつですが対応力が身についてきたと思っています。





農政局セミナーブース



豊洲セミナー

仕事内容

輸出に関心を持ちさらに拡大していきたいと考えておられる農業者・食品製造事業者の方々のため、輸出の相談や施設整備に関する事業のサポートを行っています。

部下に期待すること (どんな人と働きたいか)

輸出を拡大していくためには新たな視点・アイデアが不可欠です。新しい発想で輸出促進のためのアイデアをどんどん提案してくれることを期待しています。



輸出を全力でサポート

さくらい たかし

櫻井 隆

輸出促進課課長補佐
1993年度入省

仕事をするうえで大切にしていること

- ・働きやすく、人間関係の良い職場環境となるよう心掛けること。
- ・課の業務が特定の者に偏ることなく、均等になるようにすること。
- ・そして、仕事はもちろんプライベートも大事にして自分らしい生活をする事です。



06 農村振興部

農地・農村から日本のビジョンを「形」にする

主な業務内容

- ・ 農業農村整備事業
- ・ 農山漁村及び都市農業の復興
- ・ 農村環境保全
- ・ 都市と農村の交流
- ・ 農地の確保

私の仕事内容

管内のかんがい排水事業を実施している国営事業所の予算や事業管理を行っています。また、規模が大きい工事の発注や契約に必要な資料の審査・決裁を担当しています。



開水路補修立会

農の礎、水を守る

いむら ゆうき

井村 雄生

水利整備課 国営第1係
2019年度入省

職場の雰囲気

いつでも上司に質問をしたり、係員同士で意見を交わすことができ、一人で抱え込まずに皆で共有できる環境です。自分が悩んでいる時も多くの先輩から声をかけてもらえ、心強い職場です。

志望動機

農業生産基盤の整備という立場から「食」を支え農村を元気にする仕事に興味を持ったのがきっかけです。また、営農、土質、水利、構造、環境、地域振興など幅広い仕事ができる点に魅力を感じました。





生物の生息環境調査



棚田振興

仕事内容

主に農村環境課の予算、業務進捗状況の管理、鳥獣被害防止総合対策交付金などを担当しています。

一番印象に残っている出来事

農業水利事業の着工に関わることができたことです。
地元生産者の理解をいただくため、事務所職員一丸で PR 動画を作成し、多くの水利組合を巡りながら事業内容を説明しました。
事業着工したときの達成感、充実感は最高でした。

農村環境の精通者

はたなか しょうじ

畠中 昭二

農村環境課 課長補佐
1987年度入省



仕事をするうえで大切にしていること

- ・物事には目的意識をもって取り組む。
- ・目配り気配りを忘れない。
- ・仲間意識を大切にする。

仕事は組織力！

目的意識の共有とチームワークで明るい職場づくりを常に意識しています。



より確かな未来のために日本の“今”を調査する

主な業務内容

- ・経営状況等の調査
- ・米の豊凶予測、農畜産物生産量の調査
- ・農畜産物の生産コストの調査
- ・統計データの分析

私の仕事内容

統計調査結果の利活用や分析を促進する業務を担当しています。今は、利用者の目線に立ったデータベースの改善や BI ツールを活かした統計データの見える化に取り組んでいます。



若手座談会

データを操るエース

おおしま

たくや

大島 拓也

統計企画課 企画係
2023年度入省

志望動機

農家である祖父母を通じて、生産から販売までの大変さを感じ、自分にもできることはないかと思い農水省を志望しました。中でも現場と距離が近く、生産者や消費者の声が聞きやすいという点で関東農政局を志望しました。

職場の雰囲気

統計部は地域の農業に詳しいベテランの方が多く、最初は、新規採用の私に業務が務まるのか不安でした。実際に働いてみると、上司の方々は気さくで相談もしやすく、また若手から意見が言いやすいなど、雰囲気の良い職場で安心しました。





水稻の実測調査



外部講師によるワークショップ

仕事内容

農業産出額※の統計データを作成する担当グループのグループ長として指揮・監督を行っています。
※農業産出額とは農業生産活動による最終生産物の総産出額です。

一番印象に残っている出来事

統計作成の責任の重大さを改めて痛感させられたことです。広報を担当していた際、BUZZ MAFFで農業産出額の結果を発信していました。農業産出額推計の責任者になり、意見交換を通じて都県担当者の農畜産物に係るデータ一つひとつへのこだわりや熱い思いを直に感じることができたことです。

農政とデータの橋渡し

ぬしやま はじめ

主山 肇

経営・構造統計課
総括統計専門官
1984年度入省

仕事をするうえで大切にしていること

- ・相手から情報を引き出すには、まず自分のことを知ってもらうこと。
- ・難しい話はせず、わかりやすい説明を心がけることです。



都県拠点・国営事業所

神奈川県拠点 地方参事官室
えんどう あつし
遠藤 篤（2018年度入省）



仕事内容
現場目線で意見や要望を聞き取り、本局や本省に伝える「現場と農政を結ぶ」業務や六次産業化の推進業務を担当しています。

本局との違い
現場の声を直接聞く機会が多いことが本局との大きな違いです。実際に現場に行き課題解決に向けた施策や事業の説明をするなど、困っている方の手助けを肌で実感することが出来ます。

静岡県拠点 地方参事官室
いとう なな
伊藤 奈々（2019年度入省）



仕事内容
広報業務を担当しており、地域の優良事例や県拠点の取組などを、説明会やHPを通じて情報発信しています。

本局との違い
県拠点では現場へ直接足を運ぶ機会が多くあります。現場の生の声を聞けたり、田んぼや畑を実際に見られたりするところが県拠点ならではの業務だと思います。



■ 詳しい情報は下記QRコードよりご確認ください



茨城県拠点



栃木県拠点



群馬県拠点



埼玉県拠点



千葉県拠点



東京都拠点



神奈川県拠点



山梨県拠点



長野県拠点



静岡県拠点



国営事業所



那珂川沿岸
農業水利事業所
工事課
あだち なつみ
安達 夏美
（2022年度入省）

仕事内容
工事の発注・監督業務を担当しています。担当した工事が事故なく高い品質で工期内に完了するように、実際に現場に出て、工程の進捗状況や基準通り施工がなされているか確認しています。

本局との違い
事業所では現場で業務を行うことが多いです。また、受注者や土地改良区の方など関わる方が多岐にわたり、色々なお話を伺えるので、とても勉強になります。



印旛沼二期
農業水利事業所
用地課
いのうえ りょうた
井上 涼太
（2020年度入省）

仕事内容
国営土地改良事業に伴い必要となる土地の取得や借地、工事施工の際に支障となる物件等（電柱や水道管等）の移設手続、その他工事により生じた損失等の補償に係る契約・支払い等の業務を担当しています。

本局との違い
農家の方々と直接関わることで、農業の発展に携われていることを肌で感じることが出来ますし、お昼休憩に現場近くの美味しいお店に行くのも楽しみの一つです！

職員の1日

本局で働く若手、係長、課長の3パターンの1日を掲載！

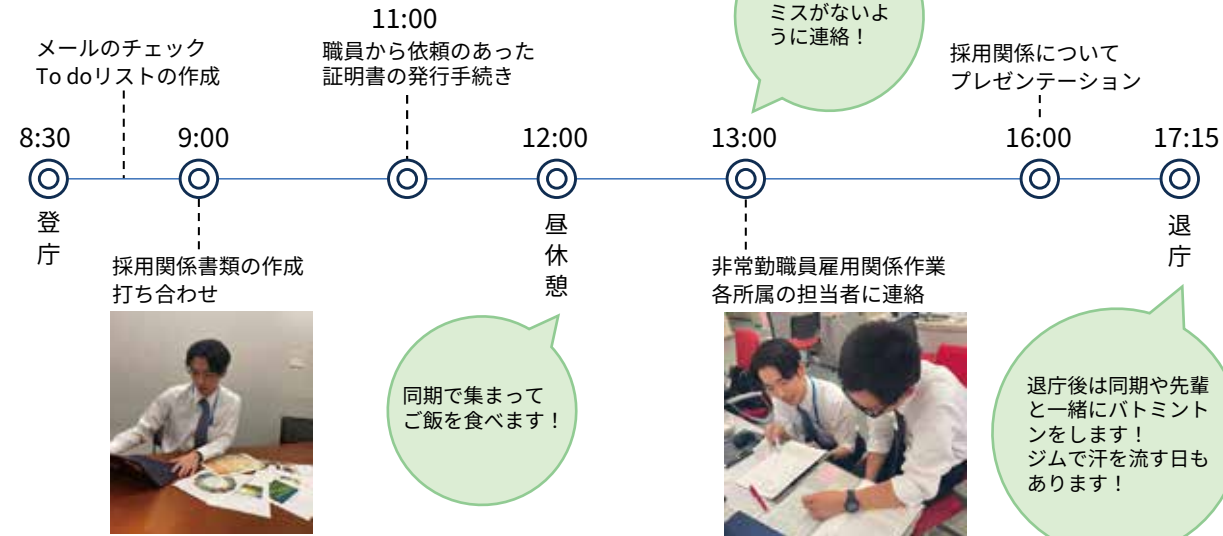
みひら
三平

りん
倫

2023年度入省
総務部総務課人事第1係



1日のスケジュール



仕事内容

職員の証明書の発行や関東農政局の管轄内にある非常勤職員雇用情報の取りまとめなど職員のサポートをしています。その他、採用業務説明会の開催も行っております。

休日の過ごし方

休日は同期と遊びにいたり、家でのだんまりゲームをして過ごすことが多いです！
最近は身体にいい料理やお菓子づくりにハマってます！



くろいわ
黒岩

ゆりか
有里香

2022年度入省
農村振興部都市農村交流課
地域活性化係長



1日のスケジュール



仕事内容

主に「農泊」の推進、補助金業務を担当しています。農林水産省でありながら、観光業にも関係する仕事です。現場の方から直接問合せを受けることが多く、出張で現地を訪れることもあります。

休日の過ごし方

先日は、土日+年休を取得し、ひとりで韓国旅行に行きました！
また、血の循環がリフレッシュに繋がるのではないかと思います、これまでに献血を80回もしました！いつも両腕の血管の太さとヘモグロビン値を看護師さんに絶賛されます！



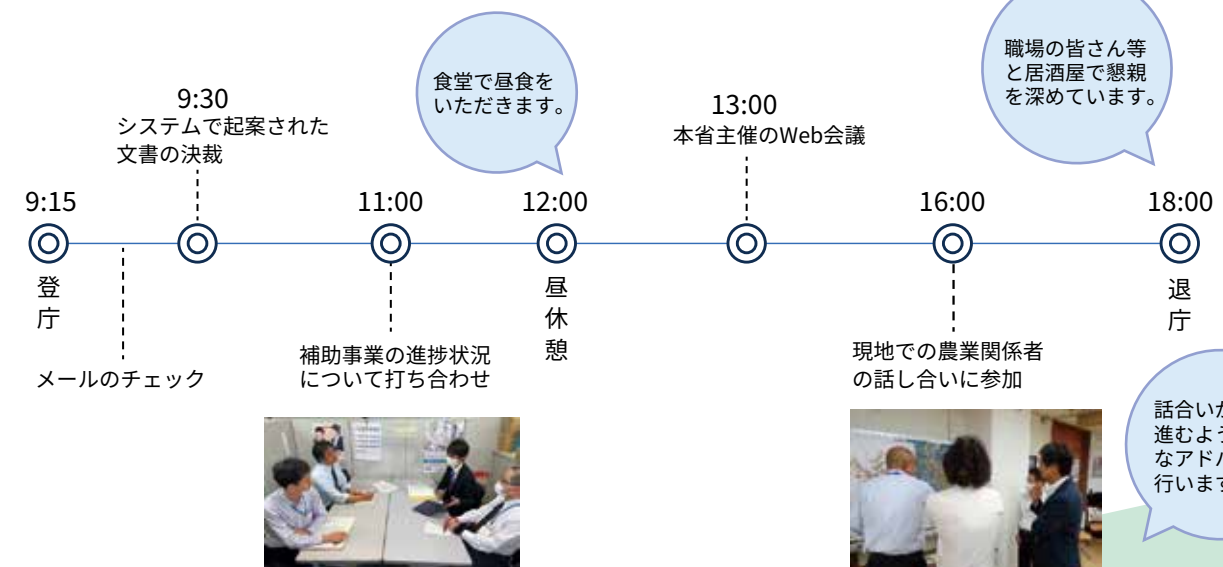
つちえ
土江

のぼる
昇

1989年度入省
経営・事業支援部
担い手育成課長



1日のスケジュール



仕事内容

認定農業者制度による経営改善を目指す農業者の支援や、地域農業の将来のあり方を目標地図として示す地域計画の策定などを支援しています。
日々、課員の皆さんからの施策の進め方や多様な課題に対する対処方針などの相談に応じながら、課内の業務が円滑かつ適正に進むよう努めています。

休日の過ごし方

休日には、茨城や千葉の海で友人とサーフィンをしてリフレッシュしてます！
海から帰って飲むビールの味は格別ですよ。



ワークライフバランス (WLB)

Q 育児・介護等と仕事を両立するための支援制度について教えてください。

A 国家公務員には近年、働き方の多様化に向けた様々な支援制度が導入されています。当局でも、これらの支援制度を利用しつつ、育児・介護等と仕事を両立している職員が多くいます。

フレックスタイム制

期間を4週間ごとに区切り、総勤務時間は変えずに、1日の始業・終業時刻や1日の勤務時間を変えることができる制度です。全職員利用可能ですが、育児・介護をしている職員は、より柔軟な勤務時間の設定が可能です。

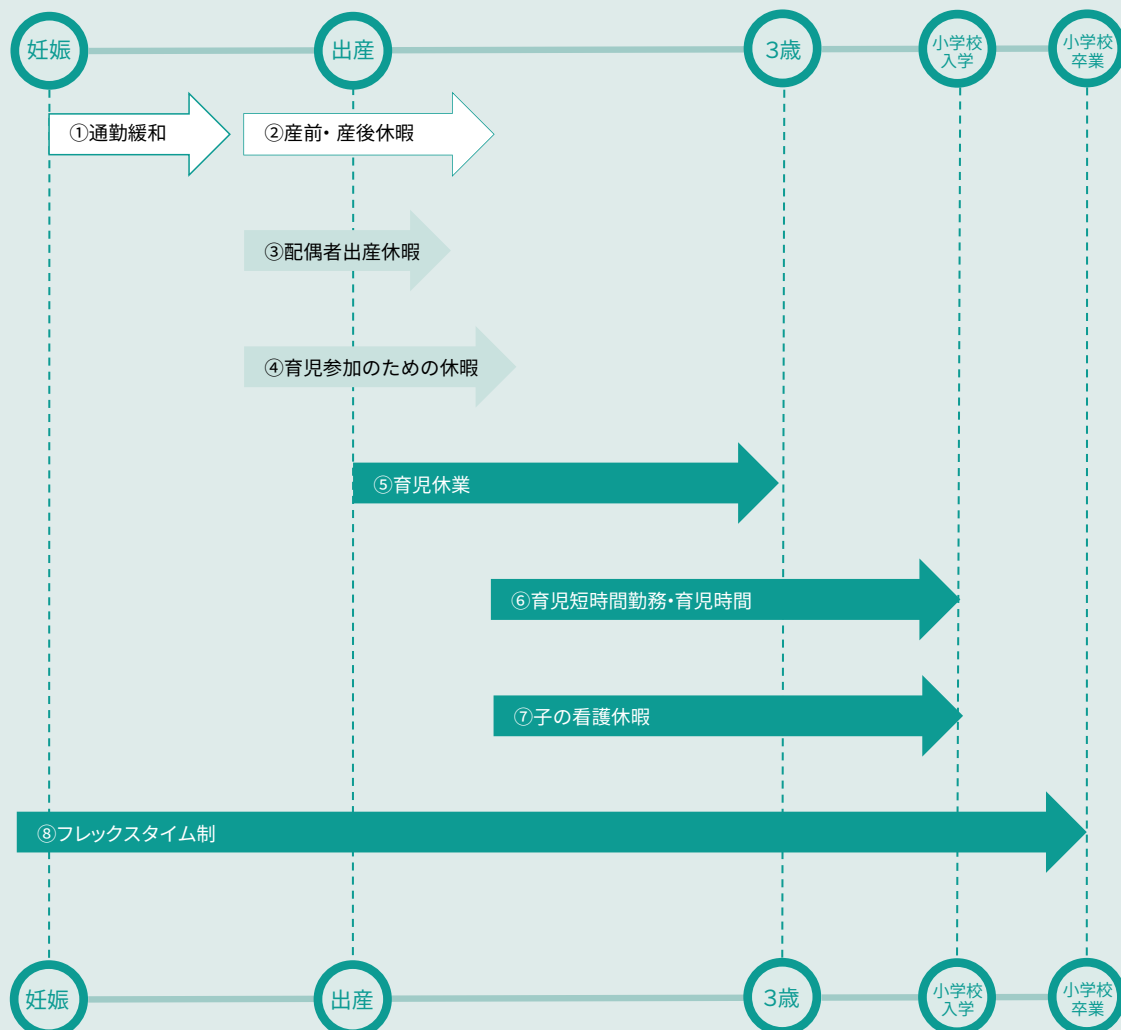
在宅勤務(テレワーク)

全職員利用可能ですが、特に育児・介護をしている職員の利用が増えています。

配偶者同行休業制度

配偶者が外国で勤務する場合などに、配偶者と外国で生活を共にするため、最長3年まで休業することができる制度です。

主な育児支援制度



育児と仕事の両立支援

生活スタイルは人それぞれ
関東農政局では、様々な支援制度
で子育てを応援しています。

関東農政局の育児休業取得率は、
男女ともに100%！！



ゆあさ ともこ
湯浅 智子

2017年度入省
東京都拠点地方参事官室

利用した制度

- ・ 育児休業
- ・ 育児時間
- ・ 休憩時間の短縮
- ・ テレワーク

仕事内容

東京都内の区市町村・JA・農業者等の元へ出向き、①「農政を現場に伝える」、②「現場の声を汲み上げる」、③「現場と共に解決する」といった、現場と農政を結ぶ業務を行っています。

仕事と育児の両立

業務の進捗状況や家庭状況等を可能な限り周囲に共有しています。また、国家公務員は異動が付きものですが、家庭事情等、本人の希望を配慮していただいています。

職場の雰囲気

制度は積極的に利用しているという雰囲気があり、子供の体調不良による急な休みでも、サポートしていただける体制が作られています。常に周りの方が気にかけて声をかけてくださるので、風通しの良い職場環境だと思います。



まつお ゆうき
松尾 有起

2017年度入省
印旛沼二期農業水利事業所
庶務課経理係長

利用した制度

- ・ 配偶者出産休暇
- ・ 育児休業
- ・ テレワーク

仕事内容

経理係長として所内の調達関係や各種支払業務を行っています。経理の仕事は奥が深く、日々勉強ですが、その分仕事に対するやりがいも感じられます。

仕事と育児の両立

自分が取り組んでいる業務の進捗状況を適宜チーム内で共有し、子供の発熱等で急遽テレワーク勤務や休暇が必要になった時に、職場でなければ対応が難しい業務等があっても、スムーズに引継ぎできるよう備えていました。

職場の雰囲気

各種制度に関する説明の実施に加え、普段の会話の中でも経験を踏まえたアドバイス等をいただけたことで、自ずと制度を活用して良いんだと思えました。また、育休明けも育児を優先できるよう業務分担を配慮いただき、テレワークの活用や休暇取得を後押ししてもらいました。



採用関係

Q 採用までの流れはどうなっていますか？

- A
- STEP 1 国家公務員一般職第一次試験 6/2
合格発表 6/26
 - STEP 2 官庁合同業務説明会・局内説明会
6月～7月の間で随時開催予定
 - STEP 3 官庁訪問 7/2～7/9
 - STEP 4 国家公務員一般職第二次試験 7/10～7/26
合格発表 8/13
 - STEP 5 内定 10/1

POINT

受験する年度によってスケジュールが大きく異なる場合があります。詳しくは人事院のホームページをご確認ください。

Q 最近の採用実績を教えてください。 ※農業農村工学系については機械・電気・電子・情報を含む。

A

採用年度 試験区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
行政(うち女性)	11 (4)	16 (7)	11 (4)	15 (8)	17 (6)
農業農村工学系 (うち女性)	5 (2)	7 (4)	6 (2)	5 (2)	7 (2)
農業土木 (うち女性)	1 (0)	1 (1)	2 (0)	1 (0)	3 (0)

業務説明会

随時開催！

下記QRから業務説明会の予約ができます！



業務説明会



インターンシップ

例年7月頃に開催！

下記QRからインターンシップの情報を確認！



インターンシップ

採用情報HP

今後の採用情報についてまとめています！
採用までの流れをチェック！



採用情報



BUZZ MAFF

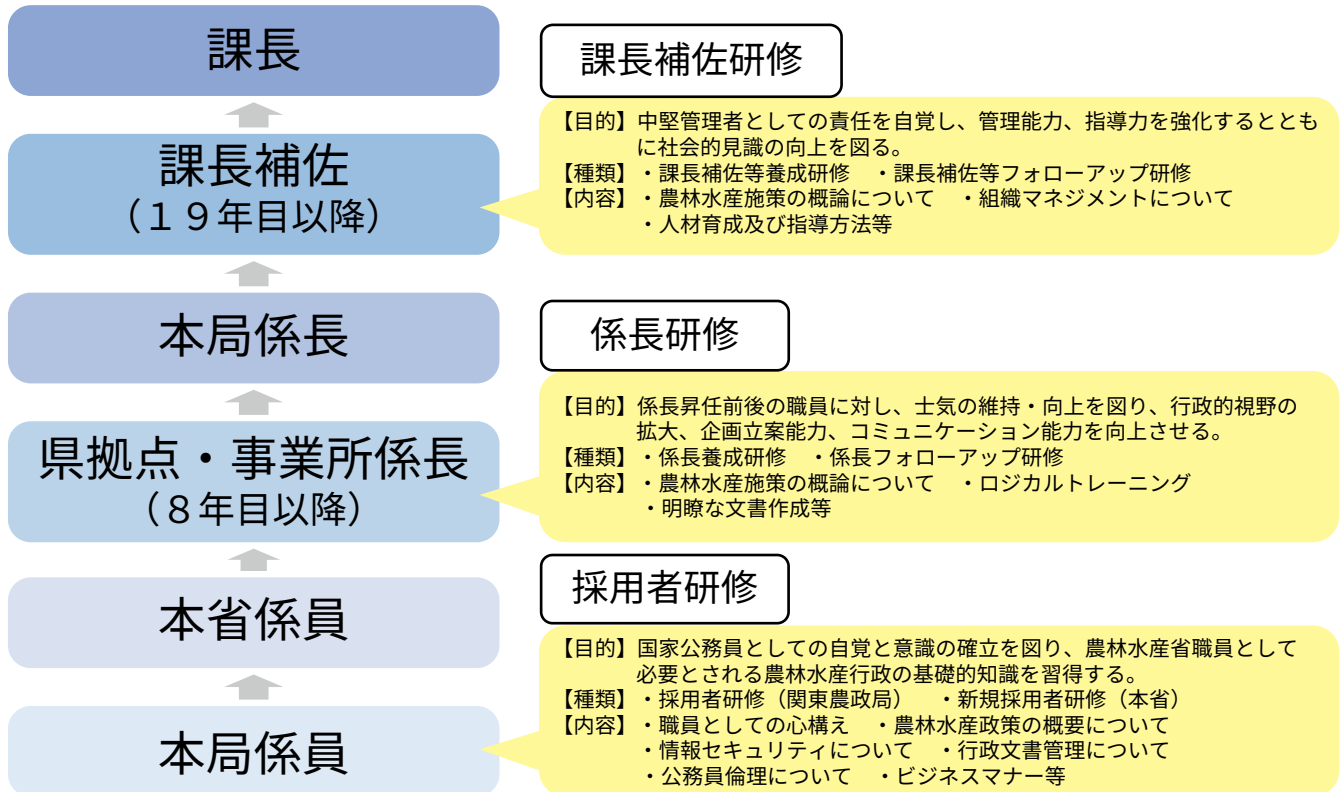
若手職員が情報を発信！
下記QRより動画を視聴できます！



BUZZ MAFF

キャリアパスと研修制度

さいたま市の本局に配属され、概ね2～3年ごとで、本省、拠点、事業所等に異動します。その間、内部管理業務、政策実施関連業務等を様々な学び、経験値を高め、係長、課長補佐、管理職へと成長していきます。



その他独自の研修もいっぱい！

ITパスポート、語学研修、Excelなどの研修、初任技術研修、実践技術研修等



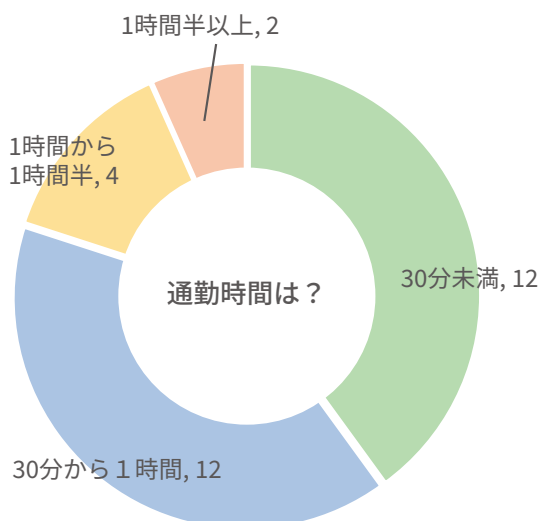
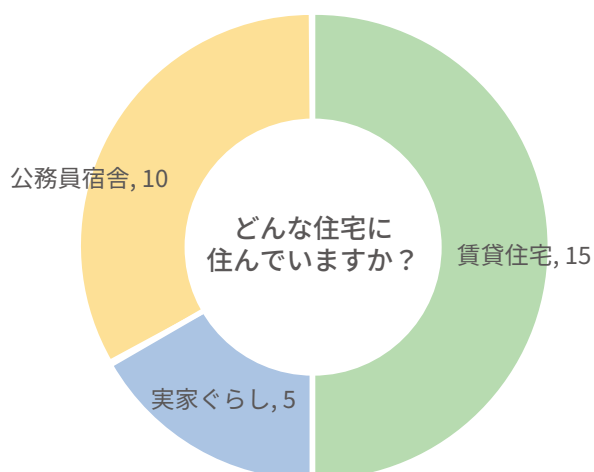
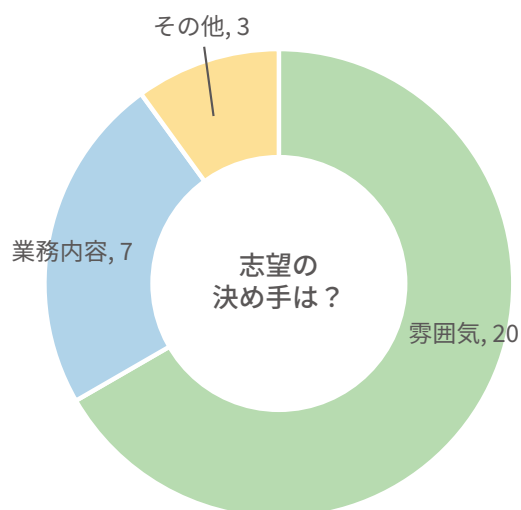
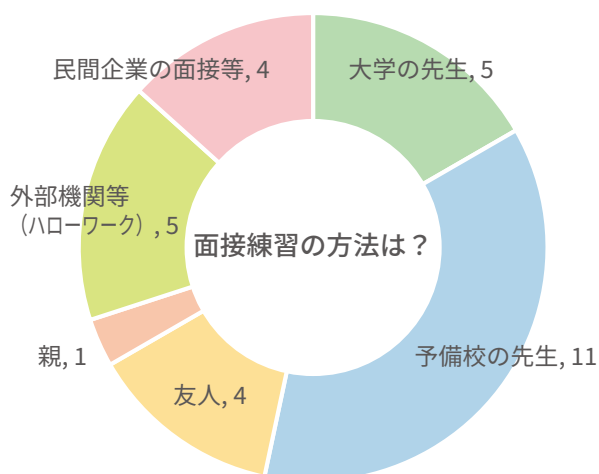
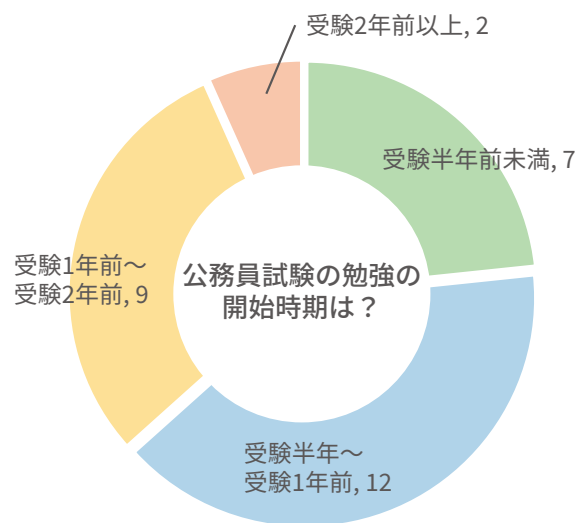
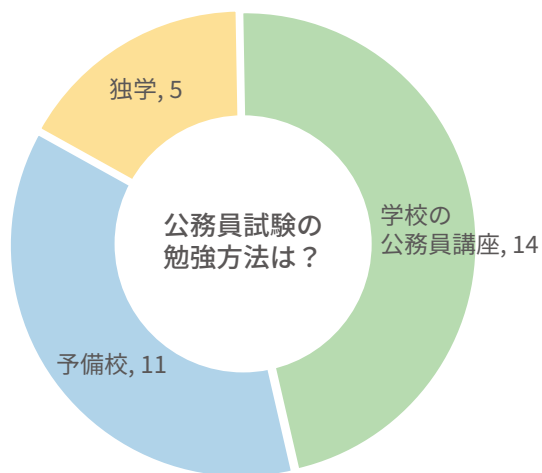
オンラインで受講する研修も多数！

青空縁農隊

関東農政局の若手職員を育成する観点から、有機農業の実践や地域との連携、新たな技術の導入など未来につながる持続可能な農業の実現に取り組む農業者や、様々な工夫が施された農業実習がある学校等を訪問し、農作業体験及び意見交換を行うことにより、現場を肌で感じ、業務に生かすことを目的に実施。



若手職員のアンケート



関東農政局の概要 Q&A

よくある質問の回答を簡単にまとめました。

Q 給与について
教えてください。

A 採用当初の給与（令和 6 年 4 月 1 日時点）
一般職試験（大卒程度試験）採用者 225,630 円
一般職試験（高卒者試験）採用者 191,590 円
（さいたま市の地域手当を含む）
このほか住居手当、通勤手当、扶養手当など各種手当が支給され、
ボーナスは年 2 回（6 月・12 月）支給されます。

Q 勤務地・転勤に
ついて教えて
ください。

A 採用時は本局に配属され、その後本人の希望や適性を考慮し、
定期的（2～3 年程度毎）に異動があります。
また、農林水産省は、食料の生産から消費まで幅広い行政分野
を担当していることから異動の機会も比較的多く、管内はもと
より本省、各地方農政局（東北、北陸、東海、近畿、中国四国、九州）、
農林水産省の他の機関との人事交流等活躍の場も開かれています。

Q 勤務時間について
教えてください。

A 8：30～17：15
9：00～17：45
9：15～18：00
東京都内・横浜市内及びさいたま新都心
地域は、左記の 3 種類の勤務形態を選択
して働くことができます。

Q 休暇・休日
について教えて
ください。

A 休暇は、一年間に 20 日の年次休暇（4 月 1 日採用の場合採用年
は 15 日となります。それ以降、残日数は 20 日を限度として翌
年に繰越が出来ます。）のほか、特別休暇（結婚休暇、夏季休暇、
産前産後休暇など）があります。また、男性女性共に子どもが
3 歳に達するまで育児休業を取得できます。なお、完全週休 2
日制のほか、祝日・12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までは休日
となります。

Q 共済制度（福利厚
生）については？

A 共済制度（民間の健康保険、厚生年金保険及び福祉事業）は、
本人及び扶養家族の医療費負担を援助する医療保険制度が完備
され、住宅資金の貸付制度などがあります。
また、共済組合は全国に宿泊・保養施設を持ち、職員をはじめ
ご家族でも利用することができます。

この他にも知りたいことが沢山あると思います。
どんなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください！

連絡先
関東農政局総務課
048-740-0009



問い合わせ窓口

農林水産省 関東農政局

- JR 東日本 京浜東北線、宇都宮線、高崎線
「さいたま新都心」駅下車 徒歩 8 分
- JR 東日本 埼京線
「北与野」駅下車 徒歩 7 分

〒330-9722

埼玉県さいたま市中央区新都心 2-1
さいたま新都心合同庁舎 2 号館

【問い合わせ先】

総務部 総務課 人事第 1 係
TEL : 048-740-0009

農林水産省 関東農政局
採用情報 URL

<https://www.maff.go.jp/kanto/annai/index.html>



【関東農政局 本局案内図】

